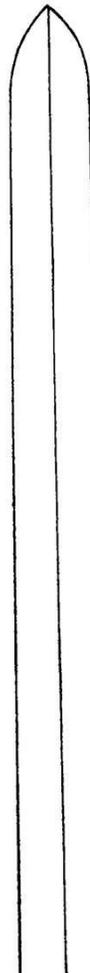


寶劔

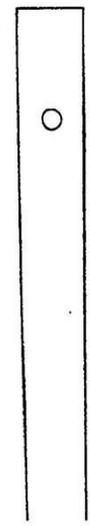
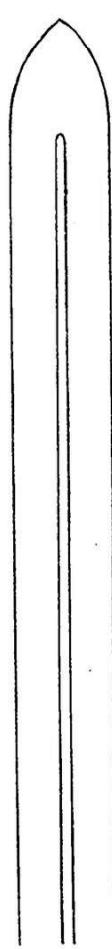
獅子丸

長七寸四分



金剛劔

長六寸八分



頼政の裔孫兵庫太郎宗綱當邑を賜りて下り領し累代廻城に住し廻村の内に嚴島大明神社を勸請して生土神と崇め其祭祀に行へる舊式なりしが其社廢して後此社に於て執行すといふまた毎年當邑牧野の駒毛一匹を進納せらる故事なり貫明公當邑牧野の馬追を臨觀し給ひし時當邑の地頭山田越前守理安を従へて此社に詣り社司を召て牧野の蕃息を祈らしめ給ひ馬一匹を當年より寄進せらる是より故事となり享保十一年より金錢を奉して馬匹に充らるとそ當社は此邑の總鎮守たり社地海津に臨みて風景佳勝なり社司坂元氏別當不動院

○諸寶物 劔二振 一振は金剛劔と名け長さ六寸八分血漕ありて銘字なし一振を獅子王といひ劔の長さ七寸四分是も無銘にして血漕あり此金剛劔は源三位頼政内裏に於